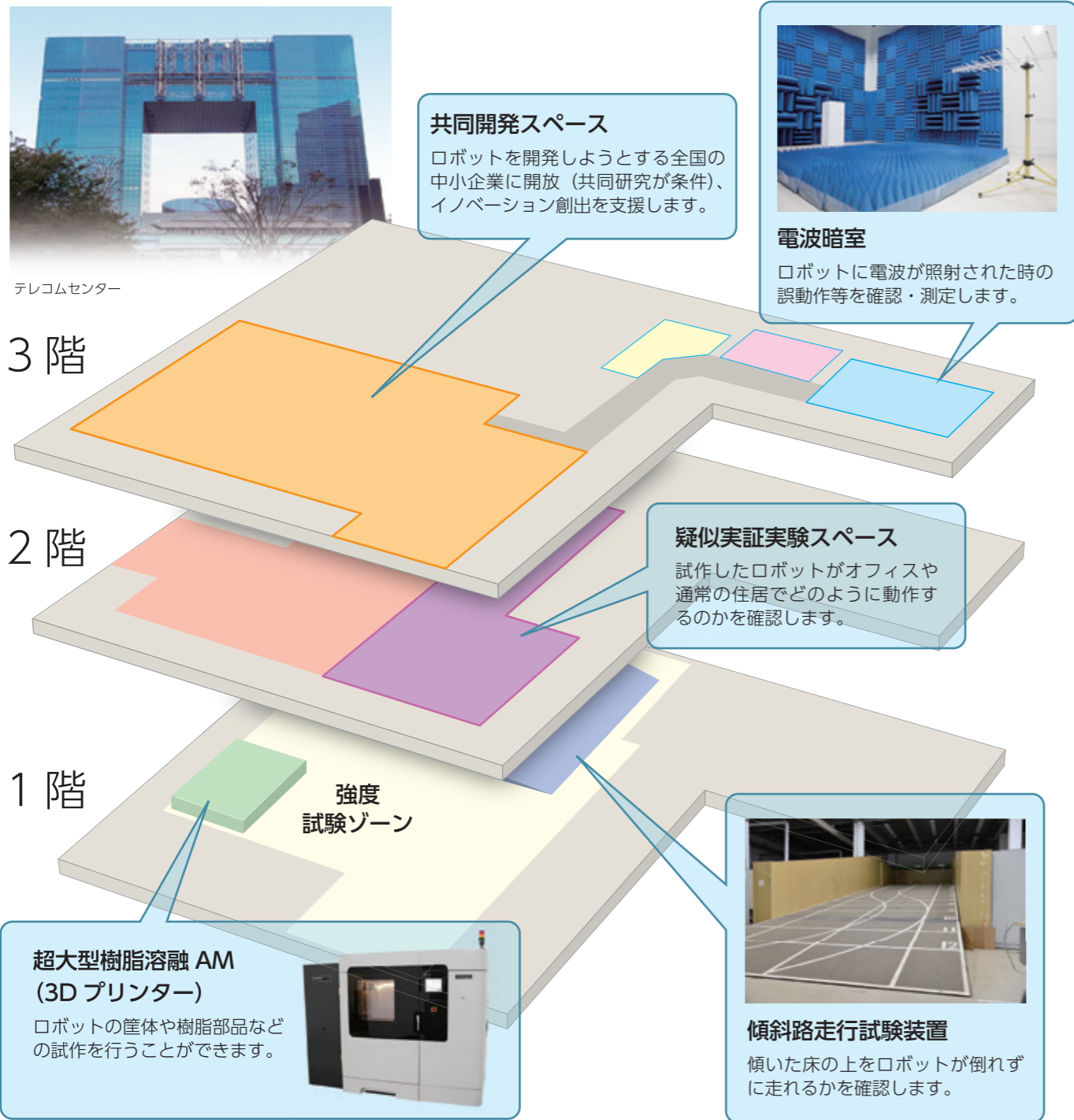


## 東京ロボット産業支援プラザ (イメージ)

ロボットの試作から安全性の評価まで対応する新しいロボット開発拠点、  
「東京ロボット産業支援プラザ」をテレコムセンター（江東区青海）内にオープン



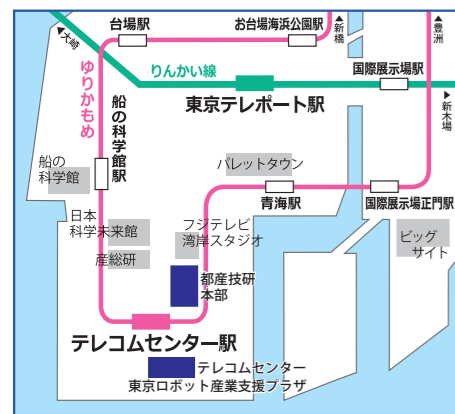
Robot industrial activation project

# ロボット産業活性化事業

東京からロボットの実用化を推進!



### 【アクセス】



### 【お問い合わせ先】

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター  
ロボット事業推進部  
〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-10  
TEL:03-5530-2558 FAX:03-5530-2458



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

2015年6月発行



# Robot Business

実用化

事業化

ロボットを創り、ロボットを生かした新しいサービスの提供を目指す中小企業を支援します。

## Concept

事業のコンセプト

ロボットは、産業分野に限らず生活の質の向上や安全・安心な社会の実現など、日常生活を含むさまざまな場面での活用が期待されています。

中小企業が、既存のロボット技術や研究成果・技術シーズを活用することにより、これらの新たなロボット分野へ参入する可能性があります。

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（都産技研）は、単なるロボット技術開発にとどまらず、必要とされるサービス分野において、商品となるロボットを創り《実用化》、それらのロボットを生かした新しいサービスの提供《事業化》を目指す中小企業を支援するため、「ロボット産業活性化事業」を開始します。

### 中小企業のロボット産業参入を支援



2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を視野に、ロボットの活躍の場を東京から発信

## Schedule

事業スケジュール

事業実施主体：地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

事業期間：平成27年度から平成31年度

平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	平成32年度 (2020)
東京ロボット産業支援プラザの運営					
<b>1 技術開発</b>					
サービスの設計					
ロボットシステムの開発 ・T型ロボットベースの開発 ・知能化技術導入・開発 ・安全認証技術の確立					
ロボットの实用化を目指した共同研究開発の促進					
<b>2 事業化支援</b>					
ロボットの事業化を目指す全国の中小企業を集結、オープンイノベーション促進					
ロボットユーザーの発掘や国内外の展示会などの機会を活用し、中小企業の市場開拓を支援					
<b>3 試作・評価支援</b>					
機器整備					
試作支援・実証実験支援の実施					
<b>4 安全認証技術支援</b>					
機器整備					
安全性検証試験の実施					
<b>5 ロボット産業人材育成</b>					
ロボット活用への意欲醸成、システムインテグレーターやエンジニア養成のための講習会開催					



案内支援ロボット



産業支援ロボット

東京大会



点検支援ロボット



介護支援ロボット

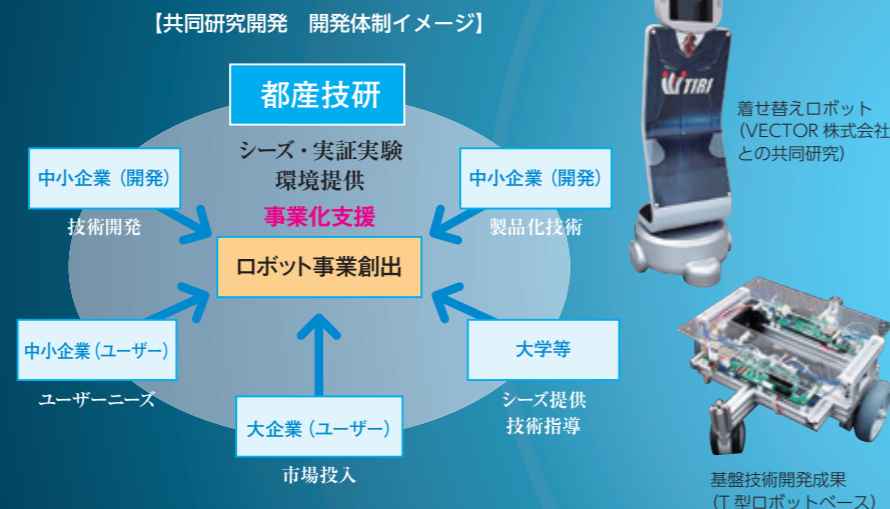
## Support menu

主な支援メニュー

### 技術開発

**共同研究開発**：都産技研と中小企業または大学等を含めたコンソーシアム等で、ロボットに関する製品開発・技術開発を行います。ロボットを活用したサービスやものづくりの自動化など新しい事業に取り組む企業を募集し、共同で研究開発を推進します。

**基盤技術開発**：中小企業が一から開発することなく使える共通の技術を都産技研で開発し、迅速に技術移転を行います。



着せ替えロボット (VECTOR株式会社との共同研究)  
基盤技術開発成果 (T型ロボットベース)

### 事業化支援

- ◆ロボットの事業化に意欲の高い中小企業等が集まるための共同開発スペースを設置します。ロボットエンジニア・経営者（起業家）等を結集し、ロボットビジネスの交流を図ります（平成28年度予定）。
- ◆ロボットの導入・利用促進に向けたユーザー企業を発掘し、事業化へのアドバイスを行います。
- ◆新しく開発した製品を国内外の見本市に出展し、共同開発企業のビジネス拡大を目指します。

### 試作・評価支援

- ◆ロボットの試作開発に必要な機器を導入します。さらに、日常生活を模擬した環境を整備し、ロボットの動作を確認することができます。
- ◆ロボットの筐体等を試作するための超大型樹脂溶融AM(3Dプリンター)を導入します。
- ◆店舗やリビング、事務用オフィスを想定した疑似実証実験スペースを整備します。試作したロボットの稼働実験に利用できます。

### 安全認証技術支援

- ◆人と共存する生活環境で、ロボットが安全に機能するかを確認するための試験を行います。
- ◆安全性・信頼性に必要な傾斜路走行試験装置、複合環境振動試験機、電波暗室等を設置します。
- ◆開発したロボットの安全性・信頼性を試験します（平成29年度予定）。
- ◆生活支援ロボットの国際安全規格に関する情報提供を行います。

### ロボット産業人材育成

- ◆中小企業が導入したロボットシステムを自ら運用できる人材やロボットシステムを設計できる人材【システムインテグレーター】の育成に取り組めます。
- ◆ロボットの活用や導入への興味を喚起する「普及・啓発セミナー」、ロボットを開発しようとする「実践的エンジニア向け講習会」を実施します（受講料無料）。

TIRI IS PROMOTING THE INDUSTRIAL ACTIVATION OF ROBOTS